

令和4年5月20日

保護者様

三木市立吉川小学校  
校長 長谷川 珠里

## 吉川小学校 新たなスタートを迎えて（7）

新緑の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校教育にご理解ご協力をいただき深く感謝いたします。

5月13日に交通安全教室を行いました。4・5・6年生は自転車の整備や乗車訓練を行うため、事前に自転車を学校まで運び入れていただく依頼をしたところ、徒歩通学の地域以外からもご協力いただける連絡をいただきました。統合前は、自転車とともに登下校を行っていたと思いますが、通学バスでの登下校となった地域についてはそれが難しくなっています。吉川中学校は自転車通学となりますし、普段の生活の中でも自転車を使用している児童も多くいます。今年度は雨天のため実技講習は中止としましたが、次年度以降は可能な限り実技を伴った交通安全教室を行っていきたいと思います。

引き続き、東吉川小学校と吉川小学校の統合初年度ですので、学校での様子や保護者をお願いしたい事等をお伝えする方法として、本文書をお渡ししています。お読みいただく時間を作ってください、ご確認をお願いします。

なお、本校のホームページにも同様のものをUPしていますので、過去の文書も確認いただけます。必要に応じてご利用ください。

☆学校HP（ホームページ）アドレス <http://www.miki.ed.jp/el/yokawa/>

☆検索窓に「吉川小学校」を入力して検索ください。

### I 新型コロナウイルス感染症対策と学びの継続

#### (1) 授業の様子

5月18日（水）の授業の様子です。



1年生（算数）



2年生（音楽）



3年生（体育）



4年生（外国語）



5年生（図工）



6年生（社会）

授業中はしっかり学び、休み時間には賑やかな声が校舎や運動場に響いています。本校の学校教育目標に向かって、日々の授業を大切にしながら、種々の取組を進めていきます。

「こころ豊かに たくましく 学びを深めあえる子の育成」  
～ ふるさとを愛し 夢を育む学校づくり ～

## （２）水泳の授業について

新型コロナウイルス感染症対策のため、三木市の小学校では令和2・3年度は水泳の授業を控えてきましたが、今年度は実施します。感染症対策の課題の一つが更衣室の使用人数や換気です。

そこで、本校ではプールの周辺に簡易テントを張り、その中で着替えができるように準備を進めています。3年ぶりの水泳の授業となりますので、水着等の購入については、別途お知らせしている配付物等をご確認ください。

なお、学校への問い合わせが数点ありますのでこの機会にお伝えします。

Q1：返品ができないとの記載がありますが、サイズが合わなかった場合はどうしたら良いのですか。

A1：返品はできませんが、サイズ交換は可能です。5月18日の「すぐーる」では以下の連絡をしています。

【すぐーる】水泳学習に向け準備を進めていただきありがとうございます。先日前お配りした水着販売のプリントと、ネット注文の画面の男子水着のサイズ表が違うとの連絡がありました。業者に確認したところ、プリントのサイズ表が正しいとのこと。業者ホームページのサイズ表は至急更新されるとのことです。注文される方は、プリントのサイズ表を参考に購入をお願いします。

サイズ変更の手続きについても業者と確認しました。試着後サイズが合わなかったときは、直接西日本ユニフォームに連絡いただき、返品水着を（お子様に持たせるなどして）学校までお届けください。交換分が届き次第お子様を通じてお渡しすることになります。

Q 2 : 小学校で購入した水着は中学校の授業でも使用できると聞きましたが、水泳帽子も引き続き使用できますか。

A 2 : スクール水着として購入したものは中学校でも使用できます。水泳帽子については中学校は色分けをしていませんので（白色のみ）、新たに購入してください。購入する場合は安全管理上、小学校では学年カラーの水泳帽としていますが、統合前の小学校の水泳帽子の使用は可能です。

Q 3 : 3年ぶりの水泳授業ですが、学び残しを考慮していただけますか。娘は3年生ですが、いきなり大プールから始める事はないですか。

A 3 : 2年間学んでいない事を踏まえた指導をします。小プールを使用したり、大プールにも下記のような水深調整台を活用したりしながら、段階的に指導を行います。



着替えに便利なゴムが入っているタオルをご準備ください。

## 2 通学バスの安全な登下校に係る保護者説明会

5月9日付の本文書でご案内していた保護者説明会を5月13日（金）に行いました。その主な内容について補足説明を加えてお伝えします。

出席者：保護者20家庭 三木市教育委員会教育施設課課長・係長

三木市教育委員会学校再編室室長 吉川小学校教職員16人

### 1 説明内容

(1) 令和4年5月9日の登校の様子、下校の様子

担当が登校の様子及び下校の様子を5月9日撮影に撮影した動画を見ながら、変更した下校時の乗車確認方法も説明しました。

(2) 新年度になってからの 対応事案（主に下校時）

- ・5月10日 他の自動車の事故により、通学バス停に行けない場合
- ・保護者の迎えの有無により下車させない場合
- ・アフタースクールの利用の有無に係る連絡が合わない場合
- ・保護者が迎えを忘れていた場合 について担当が説明しました。

(3) 私が5月6日（金）の校外学習実施後の下校時の状況説明及び改善した対応等について説明しました。

(4) 質疑応答

Q 1 : 保護者が迎えを忘れていた場合と言われたが、お迎えがない時は3・5年

なので歩いて帰るよう伝えている。

A 1 : 個別の対応になっており、現在4家庭個別対応している。特別な配慮を要する子どもだけでは降車させることができない場合と6年生だけでも家までの道が山道で、1人で歩かせるのは心配である旨の申し出がある家庭等について個別対応している。

【補足説明】お迎えの確認ができずにバスの待機場所まで連れ戻った事例は、開校当初からほとんどありません。保護者のご協力に感謝しています。

Q 2 : 他の車両が事故をして登校時バスが遅れて到着する旨の連絡が「すぐーる」であったが学校へ無事到着したという連絡がなかった。あると安心できるのでしてほしい。

A 2 : 情報共有のため全家庭に「すぐーる」で連絡をしていたが、「すぐーる」での連絡の数が多く、自分の子どもとは関係ない内容は不要と思われる保護者もいる。

【補足説明】情報共有のため、今後は「すぐーる」を活用していきます。

Q 3 : 今年は運転手が週替わりで登校時のバスの到着時刻が日によって10分ほど違うことがあった。待ち時間が長いとバス停で遊んでしまうこともあり、危ない。子どもが来ているのが見えていたのに、バスの出発時刻が来たので待たずに発車された。もう少し融通が利かないものか。

A 3 : 昨年度は、同じ運転手で1年間担当したが、今年度は、週替わりである。県道によっては、長い時間停車できないところもある。

(市教委) 運転手が週替わりであるのは、コロナ感染症の対応としていつでもどの運転手でも対応できるようにするためであるのでご理解いただきたい。

【補足説明】バス停では発車時刻になれば発車するようにしています。時間に余裕を持ってバス停に行くようにお子様に伝えてください。

Q 4 : 下校時の乗車確認を今後子どもにさせると言われたが、間違いがあったときに子どもに責任を負わせることになり、心に傷を負う子どももいるのではないか。

A 4 : 時期をみてルート長の役割とするが、教職員も一緒に確認を行う。

「学校の安全対策に疑問が残る。大けがを負わされた事故の直後にこのような事が起きている。本当に学校として、対応ができるのか」という意見が出された。「改善策を含め、学校としての取組を積み重ね、信頼を取り戻していく。できなければ、学校長として私なりの責任を取る。」とお答えしました。

※下校時の対応に時間を要するのは、アフタースクールの利用の有無が確認できない時です。利用されない場合は学校とアフタースクールの両方に連絡願います。